



岩室 ネットワーク

皆さんからの情報を募集しています。
地区内行事、ボランティア活動など何でもOK!
企画調整課 ☎82-5728 までご連絡ください。



24 HOUR TELEVISION

【今回のテーマ：家族で笑ってますか…?】

（第25回）
24時間チャリティ募金に
ご協力ください

今年も24時間テレビ『愛は地球を救う』チャリティ募金会場を開設します。皆さんのあたたかい善意を心からお待ちしています。

【とき】
8月17日（土）・18日（日）

【ところ】

・17日…「よりなれ」玄関前
午後2時から午後6時まで

・18日…村立図書館前
午前10時から午後6時まで

*これまでの募金額（岩室村分）は第1回から24回まで合計で74万8,639円となっています。皆さまの善意に感謝します。

消費者トラブル情報

覚えない債務の請求がハガキで届いたという相談が新潟県消費生活センターへ寄せられています。

まったく根拠のない架空請求と思われますので、以下のように対処してください。

1. 請求書が届いても無視し、支払わないでください。
2. 今後何らかのアクションが業者からあった時のため、届いた書類は捨てないで保管しておいてください。
3. 根拠のない悪質な取り立ては、警察に届けてください。
4. 請求書の内容

【免責決定通知書】

過日通知の貴殿債務（当社、債権譲受案件）について、当社顧問法律事務所と協議の結果、以下の通り債権額を減額（免責）しましたので通知します。

*平成14年7月26日迄（要着金）に
*金86,200円を入金される限りは利息、損害金を免除とし、完済扱いとします。（後日、完済証明書郵送）

但し、上記期日までに入金の確認が取れない場合に於いては、上記条件を取り消すと共に、訪問集金、法律処置等、断固たる措置を必ず講じる事を申添え、本書を最終通告とします。

相談・問合せ先 ●新潟県消費生活センター ☎025-285-4196
●卷警察署 ☎72-0110
●役場産業観光課観光商工係 ☎82-5715



●間瀬保育園 五歳児
<作品名>夏の虫たち

ばく★わたしの
自信作

- 後列左から：やまかわゆきなちゃん、たなかちえちゃん、みずさわしづかちゃん
■前列左から：もといだいきくん、おかもとりゅうきくん、ほんまたくみくん、まきたりょうたくん



能登とのさくら 『桜』を守る会が発足!!

丸小山に移植された間瀬大工ゆかりの『アギシコギクザクラ』がこの4月見事開花したことは、既に6月の「広報いわむろ」でお知らせしたところですが、このたびその桜を守る会が発足し広く会員を募集しています。

先人を偲びながらみんなの手で桜を守り、会員の親睦を図る中で楽しい会にしたいと考えています。みなさんの入会をお待ちします！

【発起人代表】鳳氣至道雄（間瀬）

【会の目的】春の観桜会等の企画
桜の増植・学習会等
能登本誓寺等との交流

【その他の】年会費制

【締め切り】8月30日（金）まで

●お申し込み・お問い合わせ

岩室村公民館 ☎82-4444

広報いわむろにあなたが写っていましたら、企画調整課へご連絡ください! 写真を差し上げます!!



▶雨の中せっせとごみを拾う参加者たち

村内たばこ販売店がクリーン作戦

～喫煙マナーの向上と環境美化を目指して～

岩室村たばこ販売店の皆さん、今年も先月2日、岩室温泉街において恒例のクリーン作戦を実施しました。

当日はあいにくの雨の中、参加者は「スマーキング・クリーン」の文字の入った緑のエプロンとサンバイザーを身につけて作戦を開始。温泉街のメインストリートや裏通り、丸小山公園など、道端や草むらに投げ捨てられていた空き缶やたばこの吸殻などを一つ一つ丁寧に拾っていました。

なお、平成13年度において、村たばこ税は5,100万円ほどの収入があり、村のとても貴重な財源となっています。たばこはなるべく村内で貢うようにしましょう。



◀ステキな歌声にみんなウツトリ

多年も盛大に『芸能発表会』

～日頃の成果次々に。観客も大満足～

織姫と彦星が年に一度会うという七夕の日、年に一度の「芸能発表会」が、村文化協会の主催により村民体育館で盛大に行われました。この発表会は、今回で19回目を迎ますが、今年は村より10団体、弥彦村文化協会より2団体のクラブの皆さんのが参加されました。

当日は蒸し暑い中、出演者の熱気も加わり会場は熱気ムンムン。出演者の家族やファンなど、訪れた約300名の観客は、フロアを使ったダンスや会場に響き渡る歌声や音色など、各団体の熱演、熱唱に最後まで大きな拍手を送っていました。



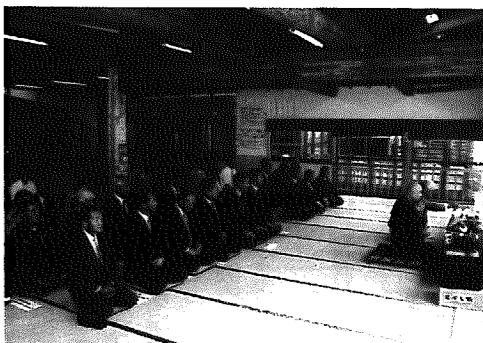
▶なかなかうまく張れたゾー

少年少女宿泊研修『めだかの学校』が開校！

～子どもたちが野外活動にイキイキ～

先月13日から14日にかけて、小学4年生から6年生を対象に、子どもたちの自主性と協調性を高めることを目的とした、少年少女宿泊研修『めだかの学校』が間瀬やすら木で開催され、37名の子どもたちが参加しました。

子どもたちはテント張りや料理など、子ども会のお父さんやお母さんの指導のもと、協力しあいながら一生懸命取り組んでいました。またレクリエーションゲームを通して親睦を深め、新しい友達ができたりと、楽しい思い出をたくさん作った子どもたち。帰る頃には、ひとまわり大きく成長した子どもたちの姿がありました。



◀海水浴の安全を祈願する参列者たち

海の安全と海水浴場の繁栄を祈って

～夏本番を前に海水浴場安全祈願祭～

先月16日、間瀬下山海水浴場の浜茶屋において、岩室村海水浴場安全祈願祭が行われました。当日は台風の影響で大雨となった中、県議会議員をはじめ多くの関係者ら約50名が出席。間瀬海雲寺住職の読経の中、参列者が焼香を行った後、主催者を代表して高島哲男観光協会長が「海水浴事故のないことを心から願っています。そして夏らしく暑い夏となり間瀬海岸が活気付いて、村全体の観光の発展につながってくれることを期待しています」と挨拶。その後、海に向かって花束を投げ入れ、海水浴シーズン中の安全と海水浴場の繁栄を祈りました。